

校訓「自己発見」

- 深く考え、志高く生きる人になる
- 自他を敬愛し、心豊かな人になる
- 健やかで、社会に貢献できる人になる

経済産業省『人生100年時代の社会人基礎力』  
 ＊前に踏み出す力  
 ＊考え抜く力  
 ＊チームで働く力

学校教育目標

～大人になる練習をし、夢をかなえる土台を築く生徒の育成～

- 疑問をもち、考え抜く生徒(「課題対応力」)
- 思いやりのある心と行動力をもつ生徒(「自己管理能力・人間関係形成力」)
- 一歩前に踏み出し、粘り強く取り組む生徒(「社会形成力・社会貢献力」)

キーワード

「信頼」・「温もり」・「笑顔」

目指す学校像

- 大人になる練習し、夢をかなえる力を育む学校
- 一人ひとりが良さを発揮でき、笑顔があふれる学校
- 「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」を育むために積極的に教育活動の改善・充実を図る学校
- 保護者や地域から信頼され、安心して生徒を通わせることができる学校

目指す生徒像

- 疑問を持ち、考え抜く中で新しい価値を生み出す生徒
- 思いやりの心を持ち、行動する生徒
- 失敗を恐れず挑戦し、粘り強く自らの力をより高く伸ばそうと努力する生徒
- 主体的に考動し、自己の役割を果たす、折り合いをつけて前に進むなど、チームで働く生徒

目指す教師像

- 大人として率先垂範する教師
- 生徒の学びを支援できる授業改善を積極的に進める教師
- 認め励まし一人一人の望ましい自己実現や集団への適応を温かく支援できる教師
- 教育公務員としてサービスの厳正をし、組織の一員として強い自覚に基づいて職務を遂行する教師

今年度の重点目標

(1) 「確かな学力」…「疑問をもち、考え抜く力」の育成

- ①言語活動の充実及び「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善  
 ※授業の振り返りを通じて、生徒の主体的に取り組む力を育む
- ②主体的に取り組む力、思考力・判断力・表現力等を育成するため、ESD(SDGs)の視点を取り入れたカリキュラム・マネジメントの実施
- ③一人1台タブレット端末やICT等を効果的に活用した「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進

(2) 「豊かな心」…「思いやりのある心と行動力」の育成

- ①自分のため、ほかの人のためにもなる行動がとれる自己指導能力を育む生徒指導の推進
- ②豊かな心を育む道徳教育の充実と暴力やいじめを許さない人権尊重教育の推進
- ③人と関わる中で学ぶ体験活動やボランティア活動等の充実

(3) 「健やかな体」…「一歩前に踏み出し、粘り強く取り組める力」の育成

- ①生徒が主体的に取り組む学校行事や委員会活動の企画と運営
- ②基本的な生活習慣の確立と自分も周りも守る健康と安全についての理解と実践力
- ③一人ひとりを大切にする相談機能の充実と関係機関との連携の推進

(4) 「学校力」…「連携による学校力」の向上

- ①育てたい児童・生徒像を具現化する小中連携の推進(情報連携から行動連携へ)
- ②コミュニティ・スクールの機能を生かした地域連携の推進
- ③一人ひとりの将来に向けた学びと育ちを支援する特別支援教育の推進とサポートルームの運営

※全て生徒の安全・安心を第一に講じた企画・実施とする。

「生きる力」  
を育む

☆校長として全ての教職員を信頼し、「校務の責任は自分に帰する」と肝に銘じ、学校経営・運営を意図的・組織的・継続的に遂行し、誠実かつ迅速に府中五中として全力で当たることを旨とする。